

(別表)消費者教育に関連した団体等の取組

番号	団体名	取組名	内容	令和6年度実績	令和7年度予定
1	NPO法人消費者サポートネット和歌山	セミナー開催	消費者が安心・安全な生活を営め、消費者市民社会づくりに寄与するため、毎年1月と5月に、その年の関心の深いテーマを選んで一般対象向けにセミナーを開催。	5月25日総会記念講演会 ”経済を知って家計の不安をなくそう” 確定拠出年金アナリスト 大江 加代氏 会場40名・オンライン12名 計52名  令和7年1月25日公開セミナー ”遺産と相続と贈与の話 ～もしものときに備えてしっておきたい税の基礎知識～” 税理士 速水 慎一郎氏 会場50名・オンライン10名 計60名	令和8年1月25日公開セミナー いどばた経済学 ～物価高を乗り越えて、100年人生をもっと楽しむお金術～ ファイナンシャルプランナー 垣 由起氏 会場50名・オンライン20名
		出前講座	消費者が安心・安全な生活を営め、消費者市民社会の一員として自ら考え、行動できるよう、各年代(小学校・中学校・高校・支援学校・大学・一般)に応じた消費者教育・消費者啓発講座を実施。	県内3校及び2市での生活教養講座を実施済、学校・一般対象・消費者行政担当者・老人大学などで26講座実施744名	県内2校食品ロス及びネット講座、1市での生活教養講座、一般対象に寸劇による啓発講座を2箇所まで実施済、学校・一般対象に啓発講座などを実施予定
		見守り育成事業	高齢社会の中で地域で見守り活動を行う人材を育成。	民生児童委員協議会、社会福祉協議会、消費者団体実施、橋本市くらし応援隊育成事業実施	民生児童委員協議会、社会福祉協議会、老人クラブ連合会、消費者団体実施済、橋本市くらし応援隊育成事業実施予定
		情報発信事業	消費生活等に関する情報発信により、消費者被害の防止を図り、自立した消費者を目指す。	年3回、「くらしの情報アンテナ」を発行、街頭啓発への参加、橋本市消費者支援交流会へ参加、110番事業を実施	年3回、「くらしの情報アンテナ」を発行、街頭啓発への参加、110番事業を実施済
		消費者啓発講座・学習会	消費者が安全で安心なくらしが営めるよう、消費者市民社会の形成に向けた学習会の開催や他団体の企画に協力、参加する。	県内の消費者行政充実につながるよう、行政や消費者ネットワークわかやまや消費者支援機構関西(KC's)等と連携して、消費者が安心して暮らせる社会づくりにとりくみました。 和歌山県生協連より世話人を2名派遣しています。	県内の消費者行政充実につながるよう、行政や県内諸団体と連携したりくみをすすめます。 県下の消費者のネットワークづくりにつとめ、消費者ネットワークわかやまや消費者支援機構関西(KC's)等と連携して、消費者が安心して暮らせる社会づくりにとりくみます。
		消費者啓発こどもの貧困への支援(消費者市民社会の構築)	誰ひとり取り残さない社会の実現に向けて、消費者としてSDGsの17の目標について学び行動し、安心して安全な地域社会をめざす一環。 ひとり親世帯などで子ども食堂を利用する人たちへの食の支援。	誰一人取り残さない持続可能な世界・日本をめざし、くらし、平和、福祉、環境など社会的課題にとりくみました。 ・第10回「0歳児からの音楽会」は、午前・午後の2部制、定員を設けて開催しました。 日時:2025年3月26日 午前・午後の2部制 場所:わかやま市民生協 E*KAOホール 内容:「わ・こるだ」によるコンサート 参加:95人参加(うち3歳以下の子ども48人)	行政や地域運営組織、NPO など多様な地域主体とのネットワークを通じて、こどもの貧困や単身高齢世帯がかかえる課題解決に貢献します。 ・第11回「0歳児からの音楽会」 日時:2026年3月26日 午前・午後の2部制 場所:わかやま市民生協 E*KAOホール 内容:「わ・こるだ」によるコンサート
		生協連ニュースの発行	発行する広報誌に消費者被害の事例を掲載することで消費者被害の防止を図る。	県連ニュースを発行し、消費生活センターが発行する「ホットな消費者見守りニュース」を掲載し、消費者被害の防止を啓発しました。	生協連の活動の広報につとめます。 引き続き、消費生活センターが発行する「ホットな消費者見守りニュース」を掲載し、消費者被害の防止の啓発に努めます。

番号	団体名	取組名	内容	令和6年度実績	令和7年度予定
2	和歌山県生活協同組合連合会	和歌山大学経済学部寄付講義で授業を担当	和歌山県労福協による寄付講義で講師を務め、学生に消費者教育の一環として協同組合を知らせる	今年度も6月に和歌山県労働者福祉協議会の構成団体として和歌山大学経済学部の寄付講義を3コマ担当し、学生に消費者教育の一環として協同組合を知らせます。 ・2024年6月13日「協同組合の基礎知識」講師 日本協同組合連携機構(JCA) ・2024年6月20日「生協の社会的役割の発揮」講師 わかやま市民生協 ・2024年6月27日「医療福祉生協入門」講師 和歌山中央医療生協	今年度も6月に和歌山県労働者福祉協議会の構成団体として和歌山大学経済学部の寄付講義を3コマ担当し、学生に消費者教育の一環として協同組合を知らせます。 ・2025年6月12日「協同組合の基礎知識」講師 日本協同組合連携機構(JCA) ・2025年6月19日「生協の社会的役割の発揮」講師 わかやま市民生協 ・2025年6月26日「医療福祉生協入門」講師 和歌山中央医療生協
		SDGs学習会の開催	和歌山県協同組合組織連絡会として確認した「SDGsの取り組みに向けた申し合わせ」を基本に学習会を開催。また、日本協同組合連絡会に結集し、協同組合、生活協同組合の社会的役割を考え、実践を学ぶことから持続可能な社会を目指す。	和歌山県協同組合組織連絡会(構成:JA和歌山中央会/JF和歌山県漁連/和歌山県森連/和歌山県生協連)として協同組合間の連携と地域の課題を考えるとりくみをすすめました。 ●第18回国際協同組合デーin和歌山 日時:2024年7月5日(金)13:30~15:30 場所:和歌山県JAビル2F「和ホール」 記念講演:「地方創生と日本の将来」 講師:片山 善博氏(大正大学教授) 参加:全体133人(生協連20人)  生協の役職員を対象に、活動や運営に役立つ研修会を開催しました。 ●役職員研修会「協同組合のアイデンティティを考えるーIYC2025の機会にー」 日時:2025年3月12日(水)14:00~16:40 場所:わかやま市民生協E*KAOホール 講師:前田健喜氏(日本協同組合連携機構) 参加:4生協23人	和歌山県協同組合組織連絡会(構成:JA和歌山中央会/JF和歌山県漁連/和歌山県森連/和歌山県生協連)として協同組合間の連携と地域の課題を考えるとりくみをすすめました。 ●第19回国際協同組合デーin和歌山 日時:2025年7月15日(火)13:30~15:30 場所:和歌山県JAビル2F「和ホール」 記念講演:「日本が進むべき道と協同組合の果たすべき役割」 講師:堤 未果氏(国際ジャーナリスト)
		(消費者啓発)生協大会記念講演	社会のデジタル化に対応した消費者教育として、また、消費者一人一人の豊かな生活を目指して、講演会を開催。	第34回和歌山県生協大会では、2025年の「国際協同組合年」にむけて、協同組合のアイデンティティに関するICA声明について考える記念講演を実施しました。 ●第34回和歌山県生協大会 日時:2024年12月5日(木)13:30~15:50 場所:わかやま市民生協E*KAOホール 記念講演:協同組合のアイデンティティに関するICA声明について考える~2025協同組合年に向けて~ 講師:伊藤治郎氏(日本協同組合連携機構) 参加:6生協67人	第35回和歌山県生協大会では、最新の和歌山県の被害想定や県の防災対策を学び、参加者個人の防災への関心を高めることを目的に記念講演を実施しました。 ●第35回和歌山県生協大会 日時:2025年12月4日(木)13:30~15:50 場所:わかやま市民生協E*KAOホール 記念講演:南海トラフ地震に備える 講師:矢守克也氏(京都大学防災研究所教授) 参加:8生協67人
		消費者啓発大学生への食の支援(消費者市民社会の構築)	誰ひとり取り残さない社会の実現に向けて、消費者としてSDGsの17の目標について、学び行動し、安心して安全な地域社会をめざす一環として、コロナ禍の中、多くの大学生が生活困窮に陥っている状況にある学生への食の支援を実施しました。	新型コロナウイルスの終息のため、未実施。	新型コロナウイルスの終息のため、未実施。

番号	団体名	取組名	内容	令和6年度実績	令和7年度予定
3	わかやま市民生活協同組合	1日エコライフ	自分たちができることから楽しく家庭で省エネについて考える啓発のため、エコライフチャレンジシートの取組を実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1日エコライフ夏 参加人数 3,210人 減らせたCO<sub>2</sub>: 583kg</li> <li>・1日エコライフ冬 参加人数 1,365人 減らせたCO<sub>2</sub>: 433kg</li> </ul>	継続して夏と冬に開催。
		消費者啓発講座・学習会	消費者被害のない、だれもが安心して暮らすことのできる和歌山県の地域づくりに向けて、消費者ネットワークわかやまの運営に協力し消費者トラブル、消費者教育推進法などの啓発講座・学習会、消費者啓発講座に参加。また、消費者市民社会の形成に關したCSR活動を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費者ネットワークわかやまの運営に協力し消費者トラブル、消費者教育推進法などの啓発講座・学習会、消費者啓発講座に参加。</li> <li>・各地域で消費者市民社会の形成に関する活動を行ないました。</li> <li>・2024年4月17日(水)続・新NISAについて賢く学びましょう♪(和歌山市)28人参加</li> </ul>	消費者ネットワークわかやまの運営に協力し消費者トラブル、消費者教育推進法などの啓発講座・学習会、消費者啓発講座に参加。
		わがまち調べ活動	私たちの住む街のことを知り、くらしを見直すため、防災や環境、福祉、消費者行政などをテーマに和歌山県内市町村を訪問し、意見交換を実施。	わがまちしらべ活動(テーマ:消費者行政・子育て・高齢者・環境・防災・平和) 期間:2024年9月～11月 訪問:和歌山県下23市町村 参加人数:のべ118人	わがまちしらべ活動(テーマ:消費者行政・子育て支援・高齢者支援・環境・食育・防災・平和) 期間:2025年10月～11月末 訪問:和歌山県下市町村
		食の安全に関する学習会	食の安全の取組について学ぶため、わかやま市民生活協同組合の商品政策に基づいた食の安全に関する学習会を開催。	宅配・店舗・物流センターの職員を中心に食品安全プログラムにもとづく「食の安全学習会」の受講をすすめました。わかやま市民生協・大阪いずみ市民生協主催、消費者庁・内閣府食品安全委員会事務局・大阪府共催・和歌山県後援で、2024市民連続講座「食のアップデート」を開催しました。6回の連続講座「食品安全コミュニケーション」を57人(うち和歌山県13人)が受講しました。わかやま市民生協・大阪いずみ市民生協主催、消費者庁・内閣府食品安全委員会事務局共催で、食の安全を考える市民講座「食の安全の基本から考える『健康食品』」を開催しました。	わかやま市民生協・大阪いずみ市民生協主催、消費者庁・内閣府食品安全委員会事務局・大阪府共催・和歌山県後援で、2025市民連続講座「食のアップデート」を開催しています。
		エシカル消費のとりくみ	持続可能な社会の実現を目指して、エシカル消費の学習会を実施。	○行政主催のイベントに参画し、エシカル消費を推進しました。 ・2024年10月20日(日)第7回橋本市消費者交流会 ・2024年11月24日(日)紀の川市産業まつり・食育フェア	県内各地で開催予定。 ○行政主催のイベントに参画し、エシカル消費を推進します。 ・2025年10月19日(日)第8回橋本市消費者交流会 ・2025年11月23日(日)紀の川市産業まつり&食育フェア
		防災のとりくみ	地震や台風など自然災害の発生に備え、地域で防災のとりくみを開催。	地域で学習会を開催。 ・2024年5月16日(木)防災学習会(和歌山市)30人参加 ・2024年8月7日(水)防災学習会(御坊)6人参加 ・2025年3月14日(金)防災学習会&クッキング(橋本・伊都)19人	県内各地で開催予定
		子育て支援としての親子参加型のとりくみ	未就園児とそのお母さんなど子育ての世代の方々が交流できる場を開催。	組合員の自発的なグループである「コープくらぶ」の【ばあばのて】で、未就学児童と親子で楽しみながら地域の交流の場を実施しています。	継続して活動中

番号	団体名	取組名	内容	令和6年度実績	令和7年度予定
4	消費者ネットワークわかやま	消費者問題学習会	誰もが安心できる和歌山の消費者行政の充実とひとりひとりが自立した消費者を目指すため、啓発講座を開催。	2024年9月、11月に、和歌山市、紀ノ川市で消費者啓発講座を開催します。オンラインでの参加も実施しました。 ・2024年9月14日(土)13:30-15:00 和歌山ビッグ愛 801(和歌山市) 「特殊詐欺に注意！身近な被害と対処法」 講師:和歌山県警察・特殊詐欺被害防止アドバイザー 参加 35人 ・2024年11月16日(土)13:30-15:00 打田生涯学習センター(紀の川市) 「身近な消費者被害、みんなで学んで防ごう」 和歌山県消費生活センター相談員 田村 聡志 氏	2025年9月、11月に、橋本市、田辺市で消費者啓発講座を開催します。オンラインでの参加も実施します。 9月には、橋本市と共催で開催しました。 ①日時:2025年9月13日(土)13:30-15:00 場所:橋本市サカイヤング産業文化会館アザレア・2階会議室(橋本市) 講座:気を付けよう！インターネットトラブル 講師:前田佳子氏(和歌山県消費生活センター) 参加 33人 ②日時:2025年11月8日(土)13:30-15:00 場所:県立情報交流センターBig・U(田辺市) 講座:気を付けよう！インターネットトラブル 講師:大串和加子氏(和歌山県消費生活センター)
		消費者行政ヒアリング調査	誰もが安心できる和歌山の消費者行政の充実とひとりひとりが自立した消費者を目指すため、消費者行政ヒアリング調査を実施。	2010年から2024年まで15年継続して行なっています。 2024年9月3日～10月2日にかけて、消費者ネットワークわかやま世話人会とわかやま市民生活協同組合が合同で県下全市の消費者行政担当窓口を訪問し、現状の課題や今後の問題点などについてヒアリング調査を行ないました。 各市では地域の特徴に合わせて色々な取り組みをされています。今後の消費者行政の予算や相談員の確保、高齢者被害の多い状況や、若者のサポートが必要などの意見が出されました。	わかやま市民生協と共催で県内全市(9市)の消費者行政ヒアリング調査を実施します。 2025年10月3日～11月にかけて、消費者ネットワークわかやま世話人会とわかやま市民生活協同組合が合同で県下全市の消費者行政担当窓口を訪問し、現状の課題や今後の問題点などについてヒアリング調査を行なっています。
		公開学習会	誰もが安心できる和歌山の消費者行政の充実とひとりひとりが自立した消費者を目指すため、公開学習会を開催。	公開学習会を開催します。(年2回) ＜第1回公開学習会＞ □ 日時:2024年10月19日(土)13:30～15:00 場 所:和歌山県勤労福祉会館 プラザ ホープ会議室1・2 テーマ:「そのもうけ話、詐欺では?」 講師:岡田 崇氏(弁護士) 参加:36人 ＜第2回公開学習会＞ 日時:2025年3月15日(土)13:30～15:00 場 所:御坊市役所・1階 多目的ホール テーマ:「こんな手口に注意！寸劇で楽しく学ぼうー消費者被害を防ぐためにー」 講師:劇団「でんでん」(消費者サポートネット和歌山) 浅野喜彦氏(弁護士) 参加:37人	公開学習会を開催します。(年2回) ＜第1回公開学習会＞ □ 日時:2025年10月11日(土)13:30～15:02 場 所:粉河ふるさとセンター 小ホール テーマ:「こんな手口に注意！寸劇で楽しく学ぼうー消費者被害を防ぐためにー」 講師:劇団「でんでん」(消費者サポートネット和歌山) 浅野喜彦氏(弁護士) 参加:76人 ＜第2回公開学習会＞ 未定
5	和歌山県食生活改善推進協議会	出前講座	地域の子供から高齢者までの食育の推進及び健康づくりを定着させるため、各年代に対し、食育教室、料理教室、健康づくり教室を開催。	・幼少時期児とその親を対象とした食育教室:11回176人 ・単身男性を対象とした料理教室:1回5人 ・高齢者を対象とした健康づくり教室:20回268人	・幼少時期児とその親を対象とした食育教室:11回 ・単身男性を対象とした料理教室:1回 ・高齢者を対象とした健康づくり教室:19回
		啓発	地域の子供から高齢者までの食育の推進及び健康づくりを定着させるため、啓発活動を実施。	世界禁煙デー(5月31日)の啓発:4回	世界禁煙デー(5月31日)の啓発:7回
6	(一社)和歌山県LPガス協会	LPガス快適生活向上運動	高齢者のみで生活する家庭を対象に使用中のLPガス器具の点検を行い、「もつと安全さらに安心」を啓発する。	前年度同様に「県民の友」に不要となったLPガス小瓶容器の回収について掲載を行っている。 ※前々々年より別添、マグネットシート及びA3両面2つ折りカラーチラシを会員に配布し高齢者世帯を中心に訪問している。	予定なし(県民の友に掲載予定であったが、掲載に関する手続きが我々少数人数で運営している団体では対応できず断念した。) ※前々々年より別添、マグネットシート及びA3両面2つ折りカラーチラシを会員に配布し高齢者世帯を中心に訪問している。
				予定なし(会員:店主自身の高齢化が進み、老々点検が危惧され、参加会員の減少に伴い会員各位の活動に委ねている。) ※前々々年より別添、マグネットシート及びA3両面2つ折りカラーチラシを会員に配布し高齢者世帯を中心に訪問している。本マグネットシート及びチラシはNPO法人消費者サポートネット和歌山さんの受付カウンターにも置かせて貰った。	予定なし、前年同様に会員各位の活動に委ねている。 ※前々々年より別添、マグネットシート及びA3両面2つ折りカラーチラシを会員に配布し高齢者世帯を中心に訪問している。

番号	団体名	取組名	内容	令和6年度実績	令和7年度予定
7	(一財)和歌山県老人クラブ連合会	研修会・啓発資料配布	高齢者に対し、消費生活に関する情報の提供、消費者教育・啓発活動を推進して、高齢者の消費者被害の未然防止・拡大防止及び早期発見を目指し、研修会の開催、啓発資料の配布。	5月、7月に開催した女性部会において、消費者問題について県下市町村老連に周知や取り組みの推進を図った。11月に83名参加による市町村老人クラブ女性リーダー研修会を開催し講演や中央会議の方針伝達により消費者被害の未然防止につなげた。	5月、7月に開催した女性部会において、消費者問題について県下市町村老連に周知や取り組みの推進を図った。11月に市町村老人クラブ女性リーダー研修会を開催予定。
8	花王株式会社(花王エコラボミュージアム)	環境活動の情報発信と啓発	地球環境に配慮したモノづくりを目指す花王のエコ技術の情報発信のため、先端のエコ技術を体験する施設を開設。	小学校の社会科見学については、1月からリアル見学を実施、夏休み、春休み等に家族向け体験型イベントを実施、オンラインでの見学会も実施することで環境啓発活動を進めた。	1月から小学校の社会科見学を実施、春休みと夏休みに家族向け、秋に大人向けの体験型イベントを実施、オンラインや移動見学会を実施し、リアル見学会と並行して環境啓発活動を進める。
9	和歌山弁護士会	出前講座	架空請求、マルチ被害などの消費者被害にあわないための心構え、法的観点、対処法を伝えるため、出前講座を実施。	実施なし	申込みがあれば実施する。
		児童養護施設退所者等アフターケア事業	児童養護施設の高校生向け授業(生活技術講習)の中で、例年、消費者問題を取り上げている。	実施なし	依頼があれば実施する。
10	和歌山県司法書士会	高校生等法教育事業	高校生等が、大学や専門学校進学、就職等、社会に出たのにトラブルに巻き込まれないように、契約の基礎知識、クレジットカード、ネットショッピング、悪徳商法、多重債務問題、ブラックバイトや労働問題のトラブルに遭遇した時の対処方法についてを司法書士を派遣し講義を実施している。	高校の出前講座はコロナで中止期間が長くマンパワー不足で実施できなかった。現在児童養護施設の生徒・学生向けに他県の司法書士の応援もあり実施する予定で準備中。 人の司法書士が当会が参加する消費者ネットワーク和歌山の役員をつとめ、運営に関与し公開学習会の講師などの活動を行っている。	高校への出前講座
11	(一社)和歌山県不動産鑑定士協会	無料相談会	不動産鑑定制度への理解と周知を図るため、不動産の有効利用や不動産の評価等について無料相談を実施。	9回開催	9回開催予定